

# Excel セキュリティ変更方法

QCProEX を Office2010 以上の Excel で利用する場合、次のセキュリティが有効であると実行時エラー5などが表示され、利用できない場合があります。

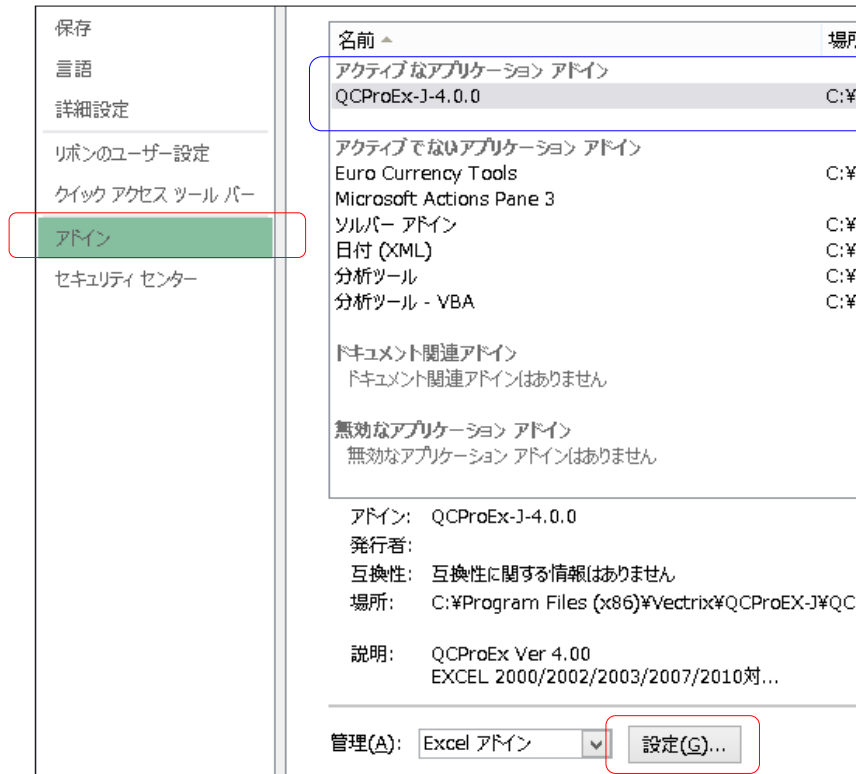
下記の手順で、セキュリティ内容を確認し、変更をお願いします。

## 1. Excel のオプション画面を開く。

[ファイル] - [オプション] をクリックし、Excel オプション画面を開きます。

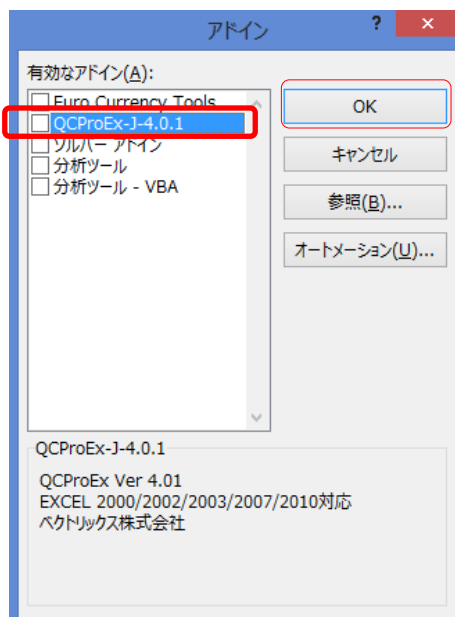
## 2. QCProEX アドイン設定が未登録であることを確認する。(※Excel2016 の場合のみ実施)

オプション画面から [アドイン] を選択し、[アクティブなアプリケーションアドイン] を確認します。



QCProEX アドインがアクティブになっていた場合は、QCProEX アドインを一旦無効にします。

[設定] ボタンをクリックして表示されるアドイン画面で QCPRO\_EX のチェックマークを外してから、[OK] ボタンをクリックしてください。

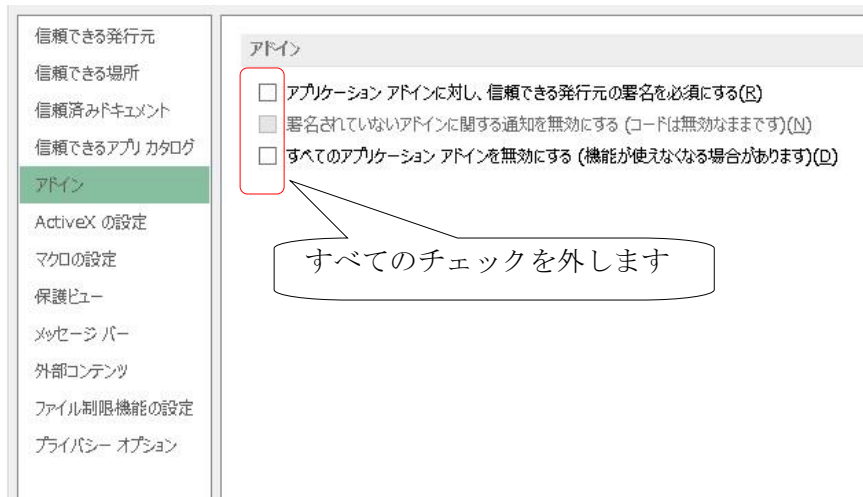


### 3. セキュリティセンターの設定画面を開く。

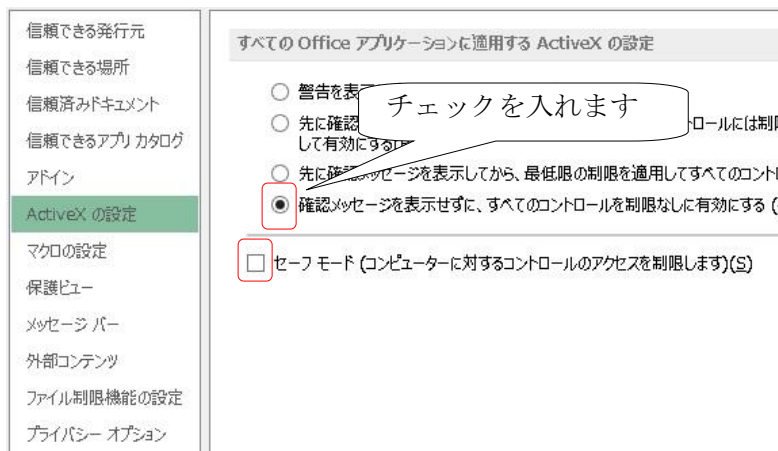
[ファイル] - [オプション] をクリックし、Excel オプション画面を開きます。  
次に、[セキュリティセンター] から [セキュリティセンターの設定] を選択します。



### 4. アドインを有効にする。



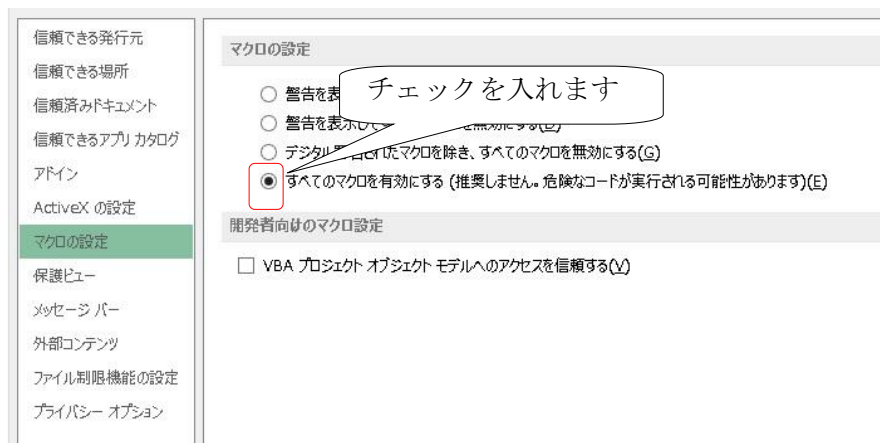
### 5. ActiveX を有効にする。



## 6. マクロを有効にする。

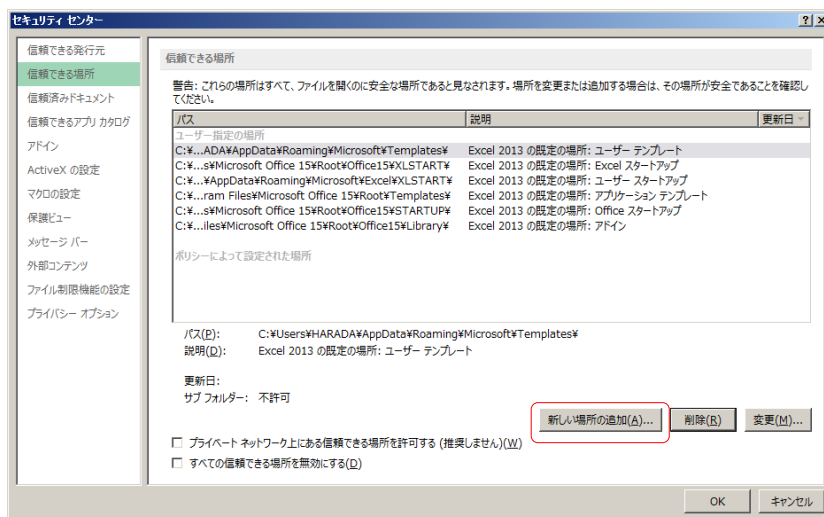
[マクロの設定]をクリックし、次のように設定してください。

- ① 「すべてのマクロを有効にする」にチェックする。

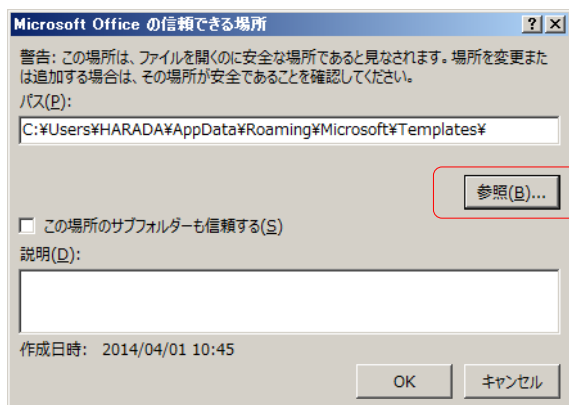


[OK] ボタンをクリックして、設定内容を保存してください。

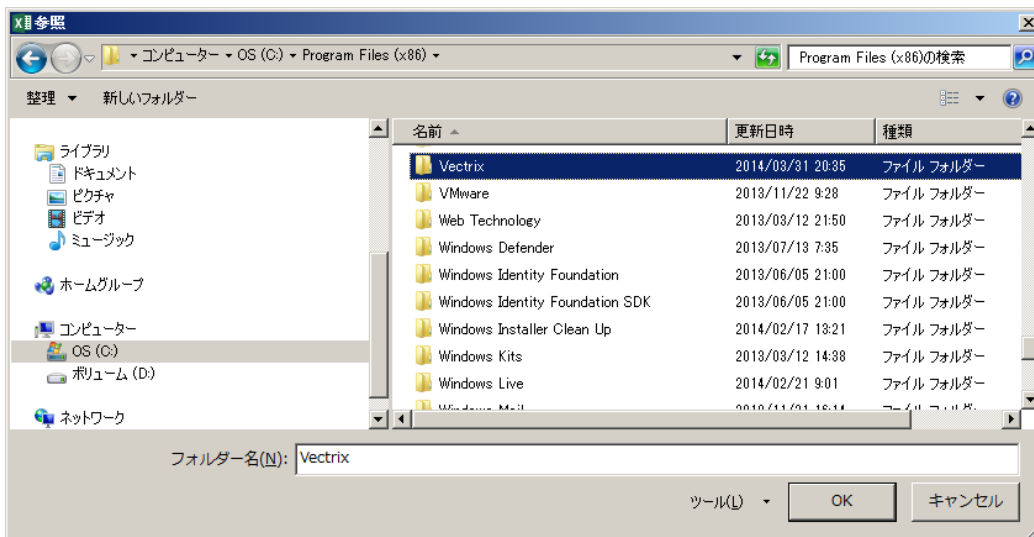
## 7. セキュリティセンターより、「信頼できる場所」を登録する。



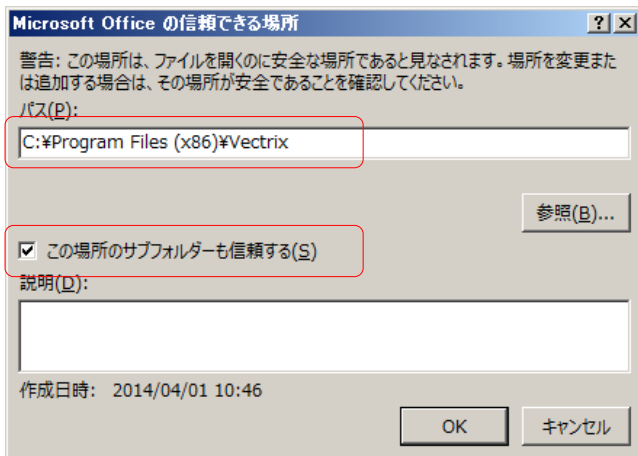
[新しい場所の追加] ボタンをクリックし、下の画面が表示されたら、[参照] ボタンをクリックし、QCProEX の保存フォルダを登録します。



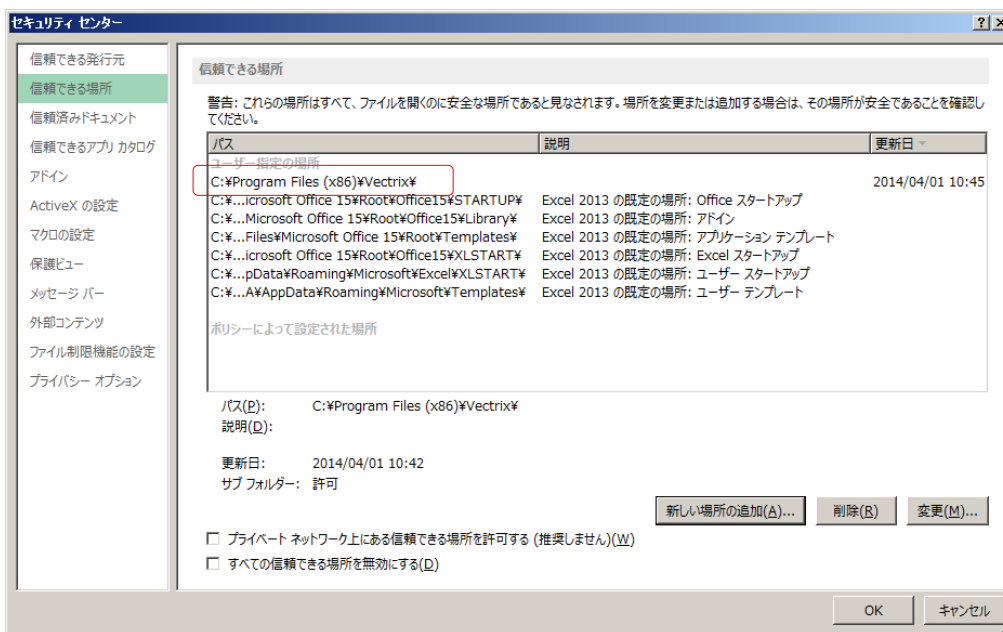
次の画面から、C:\Program Files (x86)\Vectrix を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



C:\Program Files (x86)\Vectrix を確認し、「この場所のサブフォルダも信頼する」にチェックを入れ再度[OK]ボタンをクリックします。



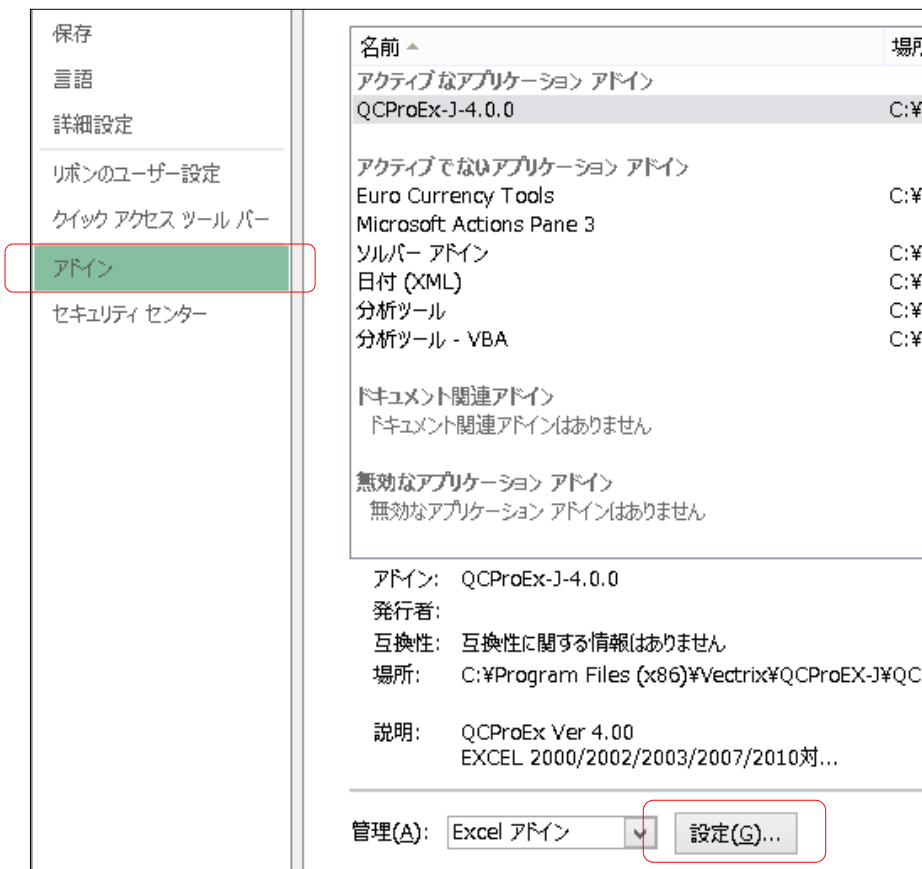
次の画面が表示されますので、再度[OK]ボタンをクリックしたら設定完了です。



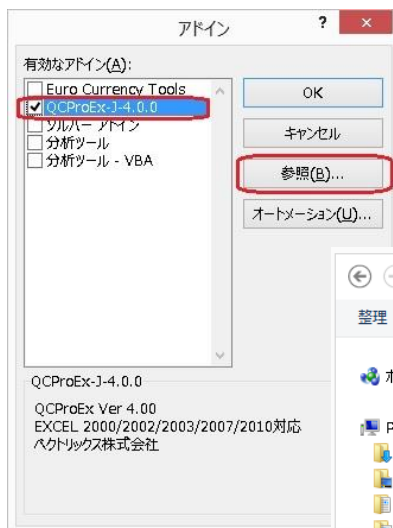
## 8. アドインを参照から読込する。

[ファイル] - [オプション] をクリックし、Excel オプション画面を開き、アドインを選択して [設定] ボタンから、再度、アドインを読込ます。

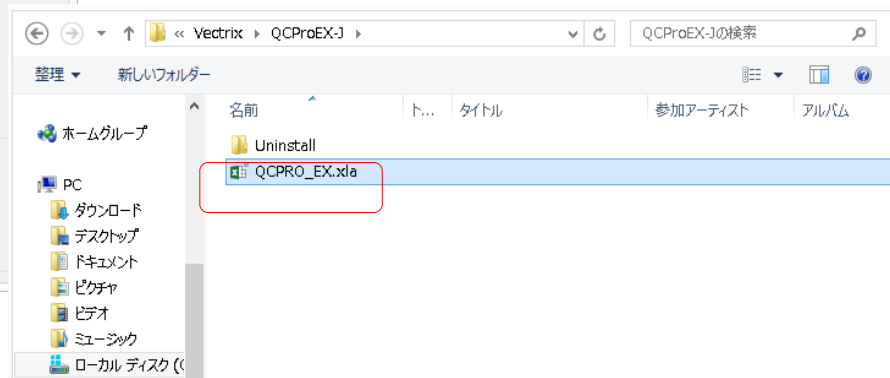
既にアドイン登録がされていても、再度、参照から再登録を行ってください。



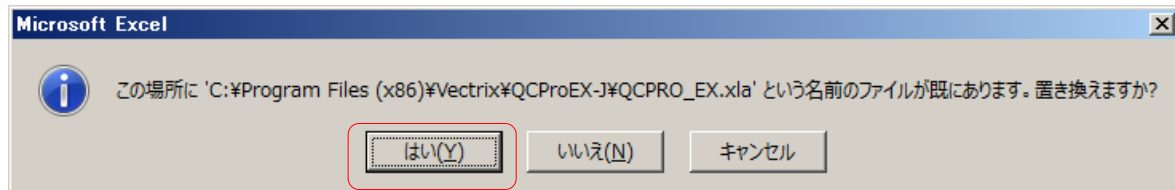
次の画面から、QCPR\_EX を選択後、[参照] ボタンをクリックしてください。



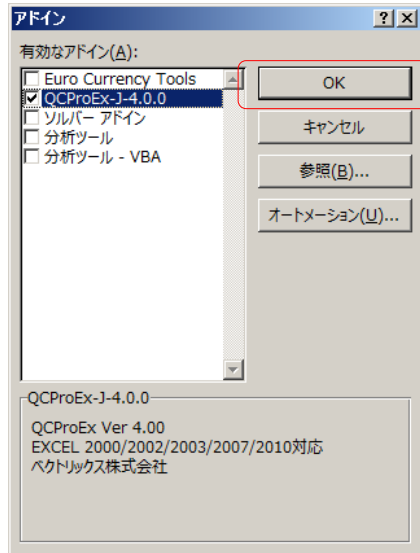
ファイルを選択後、[OK] ボタンをクリックしてください。  
C:¥Program Files (x86)¥Vectrix¥QCPProEX-J¥QCPPro\_EX.xla



次の確認画面が表示されたら、[はい]をクリックしてください。



次の確認画面から、[はい]をクリックしてください。



<Excel2016 の場合は、続けて以下の手順も実施してください>

#### 9. Excel を再起動する。

Excel を一旦終了してから、もう一度起動してください。

Excel 起動時に「実行時エラー-5」が表示されたら、エラーダイアログの[終了]ボタンをクリックして作業を継続してください。

#### 10. アドインを参照から再度読み込み実施する。

Excel 再起動後に、もう一度 8 の手順を繰り返して QCProEX アドインを読み込ませます。

以上